



紅葉の季節を迎え、朝夕めっきり寒くなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私は現在、徳島市監査委員、産業交通委員会委員、子育て・健康長寿特別委員会委員、阿波おどり実行委員会委員をしておりますが、この間、私の様々な取り組みや議員活動に対して、ご支援・ご協力をいただいておりますことに心より厚く感謝を申し上げます。

先般6月定例議会の総務委員会において「地方財政の充実・強化を求める請願」、9月定例議会の産業交通委員会で「公共交通機関の存続に向け、JR四国等に係る税制特例の恒久化等に関する意見書提出を求める請願」について、私が代表して請願の趣旨説明・提案を行った結果、それぞれに全会一致で意見書を可決することができました。

まだまだ厳しい社会・経済情勢が続きますが、「希望と安心のまちづくり」に向け、そして、市民の福祉の向上と皆様の思いを市政に届けるため、一生懸命がんばっていきたいと思います。

これからますます寒さも厳しくなりますが、皆様方にはお身体に十分お気をつけいただき、新しい年をお迎えいただきますよう祈念いたします。

以下、市議会報告をさせていただきますので、ご一読のほどよろしくお願いたします。



2016年6月議会

総務委員会 (6月13・15日)

6月定例議会の総務委員会において「地方財政の充実・強化を求める請願」について、私が代表して請願の趣旨説明・提案を行った結果、全会一致で採択。これに基づき、「地方財政の充実・強化を求める意見書」を本会議において全会一致で可決することができました。また、文化センターの耐震リニューアル問題等について、理事者側の考えを追及しました。

地方財政の充実・強化を求める意見書

地方自治体は、子育て支援、医療、介護などの社会保障、防災対策、環境対策、地域交通の維持など、果たす役割が拡大する中で、人口減少対策を含む地方版総合戦略の策定・実行など、新たな政策課題にも直面している。

一方、地方公務員を初め、人材が減少する中で、新たなニーズへの対応が困難となっており、公共サービスを担う人材確保はもとより、これらのニーズに対応する地方財源の充実・確保は不可欠である。

よって、国においては、住民に最も身近な行政サービスを提供している地方自治体の役割を踏まえ、平成29年度の政府予算や地方財政の検討に当たっては、次の事項について、特段の措置を講じるよう強く要望する。

- 1 急増する社会保障ニーズへの対応や、環境対策、地域交通対策など、地方自治体の多様な財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額を確保するとともに、地方財政措置を的確に行うこと。
- 2 地方交付税の算定等における地方歳出の効率化については、地方の実情に十分留意するとともに、特に「トップランナー方式」については、各自治体ごとの人口規模や経済規模の差異、個人の行政サービス改革など、住民生活の安心・安全が確保されることを前提とする交付税の財源保障機能が損なわれないよう、慎重に検討すること。
- 3 財源の地域間格差を是正するため、所得税・消費税を地方税に委譲するなど、抜本的な解決策の協議を進めるとともに、各種税制の見直しを行う際は、代替財源の確保はもとより、地方財政運営に支障が生じないように十分に検討すること。
- 4 「歳出特別枠」や「重点課題対応策」及び「まち・ひと・しごと創生事業費」における財源は現行水準を確保するとともに、これらの財源措置を恒久的財源へと転換を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年6月22日

徳島市議会

2016年9月議会

産業交通委員会 (9月5・15日)

中央病院・徳島大学病院構内への 路線バス乗り入れについて

【加村】平成24年10月に新築移転し、現在外構工事を行っている「県立中央病院」について、病院利用者から、バス停までの距離が遠くなってしまったとの声を聞く。



中央病院側から病院構内へのバスの乗り入れの要望などは市交通局にあったのか。あったとすれば、その協議の経過などを聞きたい。

【交通局営業課長】県立中央病院への構内乗り入れについては、平成23年6月9日に県病院局から、交通局と徳島バスに対し要望があった。平成24年1月20日には、徳島大学病院が加わり、2回目の協議を行った。この時病院側から、中央病院・大学病院でそれぞれ独立している駐車場を「総合メディカルゾーン」としてこれを一体化させる案が示され、このメディカルゾーンへのバス乗り入れについて協議を行った。その後、交通局の路線移行が開始されたことにより、平成26年度以降、地域交通課も加わり、平成26年度に2回、平成27年度に1回、病院側（中央病院・大学病院）とバス運営三者（徳島バス・交通局・地域交通課）で協議を行ってきたが、現在具体的な運行計画などは決まっていない。

【加村】県立中央病院、徳島大学病院と大きな総合病院が2つ隣り合っており、バスの利用者も多いと思うが、協議を進める中で、病院側から利用実態調査やアンケート調査結果などは示されたのか。

【交通局営業課長】利用実態については、平成26年3月12日に中央病院が実施した結果が示されている。この調査では、「中央病院・大学病院前」停留所の乗降者数は776人（1日当たり・7時～19時）であり、そのうち約6割が両病院の利用者であった。なお、調査対象となった「中央病院・大学病院前」停留所を運行している路線は、現在、交通局が1

路線、地域交通課が4路線、徳島バスが6路線となっている。

【加村】「中央病院・大学病院前」停留所は、病院利用者が多数利用していることから、その対応は必要ではないかと思う。中央病院・大学病院構内への路線バスの乗り入れについては、いつ頃を目途にしているのか、また、今後の乗り入れの方向性はどうなるのか。

【交通局営業課長】中央病院及び徳島大学病院が共同で進めている「徳島総合メディカルゾーン」外構整備の完成は、平成30年度以降を予定しており、整備完成後の平成30年度後半から、路線バスの構内乗り入れについて要望されている。病院構内への路線バス乗り入れにより、両病院利用者の利便性向上が図られる一方、病院を利用しない乗客については、所要時間が増えることで利便性の低下につながるため、病院を利用しない乗客の利便性を損なうことのないよう配慮する必要がある。このため、乗り入れる路線・乗り入れる時間帯・便数・ルートなどについては、当該バス停の利用時間帯などの詳細な利用状況を踏まえ、徳島市域路線バス運営三者協議会において、今後、病院側（中央病院・徳島大学病院）と十分に協議・検討をしていきたいと考えている。



その他の質問項目

○交通局職員の労働条件は、他の部局と比べて給与面や休暇制度等において大きな格差があるが、今後どのように改善していくのか、について。
○10月に設置予定の①中心市街地活性化有識者会議、②音楽・芸術ホール整備推進有識者会議の内容（目的、構成人員、回数等）について。

9月定例議会で可決された 一般会計補正予算（一部抜粋）

○乳幼児等医療費の助成（13,419千円）

乳幼児等医療費の助成は、乳幼児等の疾病の

早期発見と治療を促進し、保健の向上と福祉の増進を図ることを目的とし、現在は小学校修了までの医療費の一部を助成している。今回、子育てにかかる経済的負担の軽減を拡大するため、平成29年4月1日から、対象年齢を中学校修了までに拡大するもの。

○不妊治療費の助成事業（12,563千円）

不妊治療は医療保険が適用されず、1回の治療費が高額な上に、複数回治療を行うことが多いことから、若い世代の経済的負担を軽減するため、県が実施している不妊治療費助成事業の助成費に上乘せする形で、平成28年10月1日より行うもの。

1. 助成対象者：県の不妊治療費助成事業の決定を受けたもので、徳島市に1年以上住民票を有する、法律上の婚姻をしている夫婦。
2. 助成上限額：初回のみ10万円、2回目以降は5万円。凍結融解胚移植や途中で中止した場合は2万5千円。
3. 助成回数：妻の年齢が40歳未満は6回まで、40歳以上43歳未満は3回まで。

○幼・小・中学校への空調（エアコン）整備（17,172千円）

一刻も早い導入に向けて最大限努力するとなっていた幼稚園及び小・中学校に空調（エアコン）の整備については、まず、中学校15校の整備を行うための設計に着手する。

○地域密着型高齢者福祉施設整備費補助（128,000千円）

○若者非正規労働者正規化促進事業費（2,000千円）

○Wi-Fi整備事業費（9,720千円）

○道路・橋りょう補修費（115,350千円）

○とくしま動物園リニューアル事業費（60,999千円）



徳島市政発展のため、
皆さまのご意見ご要望を
お聞かせください



第87回徳島中央ミーティング (5.1)



徳島眉山ライオンズクラブで
花植ボランティア
(5.21 JR徳島駅北)



連合徳島2016年度地方委員会
(6.28 阿波観光ホテル)



上八万スクラム学級ふれあい教室で
講演 (7.19 上八万コミセン)



観光姉妹都市・仙台市を親善訪問
(8.5 奥山仙台市長と)



上八万地区敬老会
(9.18 上八万コミセン)



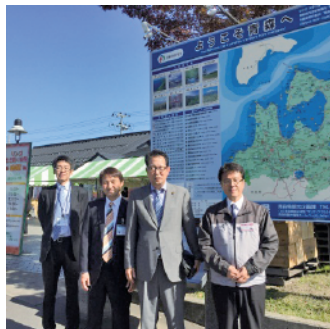
阿波おどり実行委員会委員として
(8.13 藍場浜演舞場)



徳島県職連合第12回定期大会
(10.7 グランヴィリオホテル)



「世界食料デー」で
食の安全・安心を訴える
(10.15 JR徳島駅前)



産業交通委員会で道の駅「なみおか」
を視察 (10.18 青森市)



「わくわくコミュニティフェスタ」での上八万ブースは、しいたけのつかみ取り・
お好み焼きを販売し、大好評でした (10.30 アスティとくしま)